

調査テーマ(目的テーマ等)、題名	主題	調査地域	調査時期	調査方法	調査代表者名	調査代表者の所属	合同調査実施者(所属)、参加人員数等	調査結果
森林に生息するミミズの放射線セシウムの測定	放射線セシウム、ミミズ	福島県-川内村、大玉村、只見町	2011年8～9月	調査地の周囲30m以内で落葉層からミミズを40～100個体採集し、放射性セシウム濃度の分析	長谷川元洋	森林総合研究所		森林に生息するミミズの放射性セシウムについて(森林総合研究所ウェブサイト)
海岸域の放射線量を測定することで、海岸での環境学習やレクリエーション復活のための安全確認のため	放射線量	福島県いわき市	2011年4月から	海岸砂浜の放射能汚染状況の測定	橋本孝一	いわき地域環境科学会		岩手の海岸環境復元プログラム(岩手地域環境科学会ウェブサイト)
「景観・生物多様性ホットスポット(湿地)マップ」 海岸・平野部の湿地(潟湖、塩性湿地、砂浜堤・自然堤防背後の後背湿地、河川の水辺、河跡湖等)	湿地、後背湿地、潟湖、塩性湿地	宮城県-気仙沼市、本吉郡南三陸町、石巻市、牡鹿郡女川町、東松島市、宮城郡松島町、宮城郡利府町、塩竈市、宮城郡七ヶ浜町、仙台市、名取市、岩沼市、亶理郡亶理町、亶理郡山元町	2011年9月～現在	現地踏査による目視確認	鎌田磨人	徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部、徳島大学工学部建設工学科生態系管理工学研究室	平吹喜彦(東北学院大学)上野雄規(日本植物分類学会・東北植物研究会)、熊谷圭二(宮城県宮城野高等学校・宮城県蒲生干潟自然再生協議会・蒲生を守る会)、鈴木孝男(東北大学大学院生命科学研究科群集生態分野)、滝口政彦(宮城植物の会)、大柳雄彦((株)宮城環境保全研究所)、菅野洋((株)宮城環境保全研究所)、増澤直(事務局)株式会社地域環境計画	大震災・大津波で被災した海岸・平野部の「景観・生物多様性ホットスポットマップ(湿地)」(宮城県)(日本景観生態学会東日本大震災復興支援特別委員会)